



教室を飛び出し、校外学習へ

校 長 三浦 嘉子

体育大会が終わったかと思うと、6月は各学年ともに教室を飛び出し、校外学習に行きました。私もいくつかの学年の校外学習に同行させていただき、普段の学校生活ではなかなか見られない子どもたちの表情や姿に出会うことができました。改めて、こうした機会をつくってくださっている先生方に感謝しています。

ちょうど5年生が泉佐野漁港へ校外学習に出かけた日に校長会がありました。その際、他校の校長先生から校外学習に関する話を聞く機会がありました。ある学校では、当日の朝、手配していたバスのうち1台が到着せず、やむなく校外学習を中止したそうです。出発前だったことが不幸中の幸いでした。また、別の学校では、昨年度の修学旅行の往路でバスが故障し、3台で移動していた児童を急きょ2台に寄せ替えて目的地まで向かったとのことでした。

校外学習は楽しい行事ですが、その裏では安全確保のための様々な備えが必要です。アクシデントが発生した際に適切な判断ができるよう、教頭とも「事前のシミュレーションの大切さ」について話をしています。想定外を少しでも減らすために、日頃から備えておくことの重要性を改めて感じました。

一方で、子どもたちが学年全体で校外へ出かけ、実際に見たり聞いたり体験したりできることは、保護者の皆さまのご理解とご協力があってこそ実現できる、大変ありがたい学びの機会です。ぜひ、単なる「楽しかった」で終わるのではなく、そこで得た気づきや発見を教室での学びにつなげていってほしいと思います。

気が付けば、1学期も残り20日あまりとなりました。子どもたちが「楽しかった」「頑張った」「成長できた」と実感できる学期の締めくくりとなるよう、教職員一同、最後まで子どもたちの学びと成長を支えてまいります。

保護者の皆さま、地域の皆さま、7月もどうぞよろしくお願いいたします。

■校外学習の様子

【6年： 奈良】



【1・2年（キッズプラザ）】



【5年（月化粧・泉佐野漁港）】



【4年（クリーンセンター東工場）】



【3年（自転車博物館）】

